

トランプが、深層国家の大逆犯たちの大量逮捕と軍事裁判を 計画中（後半）

【訳者注】これは分量としては少ないが、内容は重厚なので、念入りに読んでいただきたい（訳の不備は寛恕ください）。ここに書かれている計画は、まさに悪の中心を摘出するものと我々も考えるが、このような用意周到さは、考え及ばなかった。まだこれは計画であるにもにかかわらず、読んでいくごとに、目の前が明るくなり、空気が浄化されるように感ぜぬのは、私だけだろうか？ 逆に言えば、現在のアメリカ政府という泥沼には、あまりにも不健全な瘴気が漂っているということである。私は、この最後に書かれている、トランプの決意、これを果たせば、自分は職を退くという清廉さに感動する。プーチンとトランプという 2 人の偉大な政治家のおかげで、この世界の重い病状が快方へ向かったと、将来から評価されることを、私は切に願う。

Daniel Newton, www.neonnettle.com

September 24, 2018

アップル、グーグル、フェイスブックのような、Tech ジャイアンツはすべて、この計画の中に入っている。彼らのすべてが中国と緊密に組んで、権威者的な、テクノ独裁者のインフラ組織を押し広げようとしているのはなぜか、その理由がこれでわかるだろう。それは世界のすべての市民を奴隷化する計画であり、人民を無力化し、あの“一世界政府”を運営するグローバリストの、テクノクラシーに従属させようとするものである。

アメリカをグローバリストから救おうとする、トランプのこの計画は、臨時的な戒厳令を必要とするだろう。

このグローバルな独裁制を食い止め、アメリカを破壊しようと画策する、逆賊たちからアメリカを護るために、トランプ大統領は、以下のような行動を実行しなければならない：――

- 1) FBI と DOJ (司法省) の内部にある、極秘解除された、修正されない、深層国家文書の公表をやり遂げること。それによって、深層国家のアメリカに対する反逆の、全容が暴露されるだろう。

(FBI と DOJ は、現在、この努力に抵抗しており、これはアメリカに対する反逆を倍増するもので、多くのものを隠している証拠である。ペロシ、シューマー、シフ、それにワーナーは、すでに、FBI と DOJ に対し、この大統領命令に反抗するよう呼びかけたことで、反逆行為を犯している。)

2) 国家非常事態の諸権力を発動すること。これは憲法によって、政府の権力執行部門に与えられている。(厳密には、これはすでに 2017 年に起こっている。)

3) オバマ大統領の大統領令 13618 を発動し、グーグル、フェイスブック、CNN、ワシントン・ポスト、NY タイムズなどの統制権を握り、国家反逆的なウソ、統制された選挙詐欺、それに政治クーデタ計画など、これらアメリカの大逆犯たちの取り仕切っている犯罪行為を、やめさせること。

4) すべてのコントロールされた通信チャンネルを用いて、アメリカに対して犯されてきた犯罪(と犯罪人たち)の詳細を、公的に宣言すること。アメリカ国民に対して、いかに彼らの国家が、内部から踏みにじられ、破壊されてきたか、そのすべてを明らかにすること。

5) 軍警察(憲兵)に命令して、意識的にアメリカを内部から覆してきた、深層国家の何千人という逆賊たちを、見つけて逮捕すること。ここには、FBI や DOJ 内部の何百という人々が含まれ、さらに国務省や他の部局の、数百の者たちも加えられる。逮捕者の中には、国家反逆者、腐敗した連邦裁判官で、意図的にアメリカをくつがえしてきた者たちも含まれねばならない。彼らは例えば、アメリカを敵のテロリストから守るための、トランプの合憲的な旅行禁止を妨げることによって、反逆を働いた。多くの反逆者たちは、当然、国家を逃亡しようとするだろう。そのときは、かつてのナチ戦犯のように、見つけ出して裁判にかける必要がある。

6) 大統領命令を発して、すべての今後の選挙のために、国家的な有権者の ID(身分証明書)を作らせること。アメリカは、これ以上、不法入国者の投票によって民主主義を奪われることを許さない。彼らは、カリフォルニアや他の共犯の、反米の州や都市によって投票権を不法に与えられている。

7) 軍事裁判の期間中は、選挙を中止すること。しかし、選挙や国家的な(投票者 ID をたずさえた)投票の復興のために、タイムラインを設けるようにする——法の秩序を取り戻し、アメリカを、アメリカ人民の手に取り返すために。

8) アメリカ軍を南の国境線に沿って配備する。壁の建設のためには、米軍工兵部隊を利用する。

9) ひとたび法の秩序がアメリカに戻ったら、トランプは大統領職を辞任し、アメリカ人民に対し、常識的な期間内に選ばれた次の大統領に、権力を移譲する計画であることを約束する。アメリカ人民は、当然のことながら、戒厳令が、軍事的独裁に変わっていくのではないかと心配するだろう。トランプは彼らに対して、彼の仕事は、深層国家を滅亡させ、法の秩序を取り戻した上は、他の人たちに道をゆずり、歴史上、最も偉大なアメリカ大統領として——アメリカを、国家反逆者と共産主義者から救った大統領として——退くつもりであることを保証する必要がある。

アメリカ人民は、アメリカにおける、永久的な軍事独裁制を許容しないだろう。しかし彼らは、泥沼を浚渫し、国家反逆者を逮捕し、法の秩序が回復するのに必要な、一時的な戒厳令には寛容であるだろう。

ところで、この期間中は、FBI全体が無力化されることになり、おそらく最初から作り直される必要が生ずるであろう。この部局の信頼性は、ジェイムズ・コーミー、ピーター・ストリゾク、その他の者たちによって、完全に地に落ちている。(注：James Comey に対するこの酷評は、SOTN も同じで、トランプは就任とともに、まず彼を除くべきだった、と言っている。)

——以上